

平成24年度 リスクマネージャー研修会

私の実践している ノンテクニカルスキル

～腹腔鏡手術のリスク回避のために～

北里大学医学部泌尿器科学
岩村正嗣


2013年2月16日

テクニカルスキル と ノンテクニカルスキル

テクニカルスキル

医療従事者の専門的知識や技術
外科医、麻酔科医、看護師、ME ..

それぞれの役割における
個人の能力




より困難で、より高度で、より先進的な医療への挑戦！

テクニカルスキル と ノンテクニカルスキル

ノンテクニカルスキル

チームを管理・統率する
ための**総合的能力**



安全で、堅実な医療の実現
➡ リスク回避にはより重要！

ノンテクニカルスキル

認知能力と対人能力

- 状況認識 (Situation Awareness)
- 意思決定 (Decision Making)
- コミュニケーション (Communication)
- チームワーク (Team Working)
- リーダーシップ (Leadership)
- ストレス管理 (Stress Management)
- 疲労対処 (Coping with Fatigue)

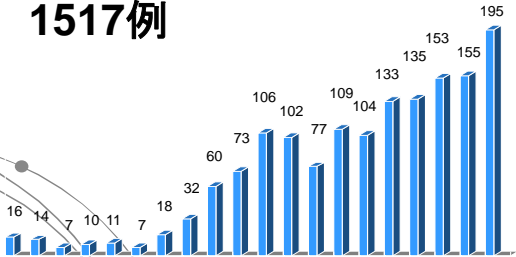


外科手術 = リスクの宝庫！

北里大学泌尿器科における腹腔鏡手術

1992年7月 — 2011年12月

1517例



Year	Number of Surgeries
1992	16
1993	14
1994	7
1995	10
1996	11
1997	7
1998	18
1999	32
2000	60
2001	73
2002	106
2003	102
2004	77
2005	109
2006	104
2007	133
2008	135
2009	153
2010	155
2011	195

腹腔鏡手術



- 適応が急速に拡大し、施行数が急増。
 - 使用機器が複雑で使用法が難解。
 - 開腹手術に比較して一般的に難易度が高い。
 - 十分な数のスペシャリスト(教育者)が育っていない。
- 術者、助手、カメラ持ち(スコピスト)の役割分担が明瞭。

腹腔鏡手術の特徴

術者、助手、スコピストの役割分担が明瞭

手術のクオリティーを上げるには・・・

個々のテクニカルスキルを向上させることが重要



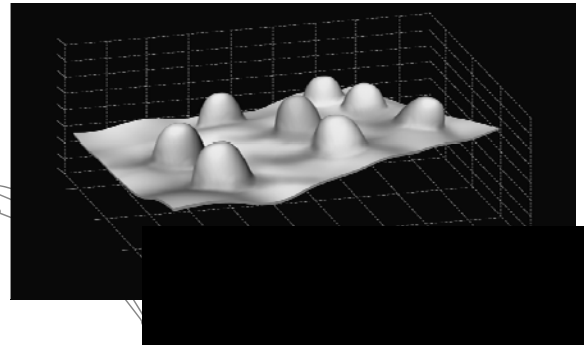
腹腔鏡手術の特徴

術者、助手、スコピストの役割分担が明瞭

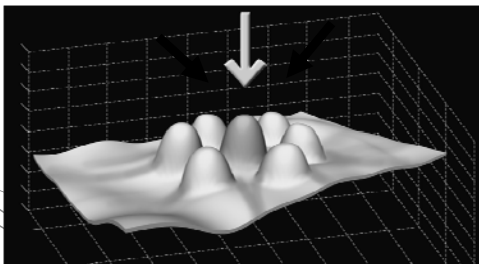


他人の役割領域をカバーすることが困難！

情報化社会の組織構造



情報化社会におけるリーダーの役割



組織の明確な方向性を示し、個々を結集させる

腹腔鏡手術

術者、助手、スコピストの役割分担が明瞭

手術のクオリティーを担保し、かつリスクを回避するには・・・術者(リーダー)のリーダーシップ、周囲への気遣いが重要！



ノンテクニカルスキルがより強く影響

北里大学病院泌尿器科腹腔鏡手術チーム

腹腔鏡下前立腺全摘除術



私の実践するノンテクニカルスキル

1. 憶えない
2. メンバーの技量を量る
3. 黙らせない
4. 休憩(リセット、リフレッシュ)時間をとる
5. 怒鳴らない、わめかない
6. 限界を知る

1. 憶えない

患者名、疾患名、病期、患側、術式などは憶えない
手術場でカルテを見て、みんなで再確認

人の記憶は曖昧、忘れるのが当たり前

記憶していない事は責めない！
曖昧に答えてしまうことを責める！

2. メンバーの技量を量る

特に手洗い、外回りの看護師さん
第二助手の研修医

相手の技量に応じた要求
場合により術前に指導、準備を手伝う

経験不足は責めない！
勉強不足は術後に説教、時に上司
に報告！